

乗合バス事業者への質問事項

サービス水準の動向について

1. 貴社の路線全般（自治体の運行委託に係るものを除く）について、現時点で増減便を行う計画や意向がありましたらご教示ください。また、今後約 5 年の間に運行本数をどのように変化させる、あるいは変化させない見込みか、現時点でお持ちの見通しについてご教示ください。
2. 維持が難しくなっている、または維持が難しくなることが具体的に見込まれている路線はありますか。
3. 本数を減らす計画を持っている、または、検討を行っている路線はありますか。
4. 不採算路線について自治体の補助や委託の判断も含めて地域住民の生活にとって必要なサービスを維持・拡充するためには、市町村・県側と貴社の間でどのようなコミュニケーションをすることが求められていると考えるか、ご意見をご教示ください。

事業を取り巻く環境について

5. 新型コロナウイルス感染症の流行がこの間続いています。県内の区間における利用動向はこの間どのように変化していますか。階層別の状況や要因など、貴社が把握している状況をお伺いします。また、新型コロナウイルス感染症流行前後の数年間の輸送実績データ（特に、定期・定期外の別）・収支データについて、ご提供いただけるものがありましたら提供をお願いいたします。
6. 新型コロナウイルス感染症流行収束後の旅客需要の回復についてどのような見通しをお持ちですか。
7. 今後、輸送サービスを提供するうえで課題となる事柄がありましたらご教示ください。（新型コロナウイルス感染症流行による利用者の減少、要員確保、燃油高などを想定していますが、それらに限りません）
8. 前問で述べられた課題の解決やサービス水準の向上のために行われている取組についてご教示ください。
9. 新型コロナウイルス感染症流行による利用減のために、収支改善の必要性がこれまでに比べても高まっていると拝察します。運行コストの低減策としては、どのような取組をされていますか。特に、便数の削減以外の方策についてお尋ねします。
10. 利用者は貴社バス利用の前後に他社バス、自治体バス、鉄道等も組み合わせて移動していることが考えられます。利用者利便の向上のために、他の交通機関との連携について現在どのような取組をされていますか。今後さらにどのような取組を検討されていますか。

11. 昨今、エリア一帯の輸送サービスが定額で乗り放題になる運賃施策が注目されています（エリア定期券、サブスクリプション）。このような運賃施策について、検討する可能性はありますでしょうか。